

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（9月分）

留学先大学：漢陽大学校

名前：齊藤杏菜

こんにちは。2018年秋学期から2学期分、韓国のソウルにある漢陽大学校で交換留学をさせていただいている齊藤杏菜です。留学生活が始まって1か月程が経ちますが、出発前から感じたことがあるので、今回は出発前のことについても書いていきます。

● 出発前について

出発前に私が一番ありがたかったことは、漢陽大学からの情報量の多さです。申し込みが終わってからは、「何月何日にどのような内容の情報のメールを送るか」（例えば、寮の申し込みは〇月△日、履修登録については〇月□日、など）を詳しくメールで送ってくれました。そのおかげで、いつどんな情報が来るか分かっていたので余計な不安を持たずに留学準備を進めることができました。また、寮ではベッドのシーツや枕などはないので、それらやSIMカードを事前に申し込める制度もあり、それを利用しました。それらは入寮の際に全て受け取ることができました。SIMカードもその場で面倒な手続きをやってもらったので、携帯で困ることは特にありませんでした。

● 漢陽大学校・授業について

漢陽大学校はソウルにある大学で、留学生がとても多いです。今期の留学生は600人以上いて、私がオリエンテーションの時に見た感じでは、欧米系の学生がほとんど、という印象でした。韓国ということもあってアジアの学生もいますが、思っていたよりも少なかったです。また、私が1か月生活してきた中で交換留学生としてきている日本人は1人しかいませんでした。授業については英語開講の科目も多いです。また、授業によってほとんどが留学生の科目と、韓国の学生が多い科目があります。他の国から来た留学生たちも、韓国の学生たちもみんな英語のレベルが本当に高いので、私ももっと英語の勉強をしなければいけない、と感じさせられます。私の留学の目的は、英語と韓国語の両方の語学力を向上させることなのですが、それに本当に適している大学だと感じました。他にも、英語はもちろんしっかりやりたいけど韓国語もやってみたい、という方がいたら、漢陽大学は本当にお勧めです！

● 漢陽大学での生活について

漢陽大学では留学生に向けたイベントがとても多いです。漢陽大学には学生団体がいくつかあるのですが、それぞれがイベントをたくさん用意しています。また、Facebookなどにも多くの情報を載せているので、それらで情報を集めることが大事です。私は、見つけたイベントの日程さえ合えば参加するようにしています。私が漢陽大学に来てから参加したイベントは、Welcome Party 2つと江原道へのフィールドトリップ、言語交

換イベントなどです。学生団体がやっているもの以外にも、国際館が秋夕(韓国のお盆)の際にイベントを開催していました。他にもこれからアイススケートやローカルマーケットツアーなどもあり、今週末もフィールドトリップに参加する予定です。これらはほとんど事前予約が必要なので、最初のうちは情報収集が大切です。新しい友達もできるし、新鮮な体験ができるので、できるだけイベントには参加するべきです！



↑左から Welcome Party、国際館での秋タイイベント、フィールドトリップの写真です。

また、バディプログラムも充実していて、留学生3人に韓国留学生1人のグループと、その小グループが4つほど集まった大グループがあります。小グループでお出かけすることもあれば、大グループでお出かけすることもあります。私がバディプログラムの中で1番楽しかったのは、授業後に漢江へピクニックに行ったことです。その時はみんなで치맥(チメ:チキンとビールを一緒に食べる)をしました。

日用品などの買い物については、寮から歩いて10分くらいのところに往十里駅があり、そこに大きなショッピングセンターのようなものが付いているので、そこで何でもそろいます。また、寮の近くは学生街ということもあって、飲食店やカフェがとても多くあります。なので、わざわざ遠くに行かなくても日常生活に不便はありません。地下鉄に乗るとしても、弘大駅や新村駅には20分近くで行けるし、明洞駅やソウル駅には10分と少しで行けるので、とても便利です。

- サークル活動について

漢陽大学では多くのサークルがあるらしく、大学が始まって2週目のうちの3日間、サークル展示会のようなものがありました。私はとにかく体を動かしたかったのと踊ることが好きだったので、ダンスサークルのブースに行ってみました。声をかけてみたはいいものの、韓国語でしか会話をしてくれなかったのが少し分らず、とりあえずサークル紹介のプリントをもらってその日は帰りました。帰ってからそれを訳してみると、「サークル内外国語使用禁止」と書いてあったので、英語がなかなか使えなかった訳も分かりました。次の日、他のサークルも見てみたのですが、英語サークル以外はほとんど韓国語で対応されたので、韓国語ができないと少し厳しいと感じました。しかし、悩んだ結果、韓国語の上達のためにも入部することに決めました。先週、初めての練習があったのですが、やはり話し合いの時などは言語面で困ることも多いですが、何とかやっていけそうなので続けていこうと思います！



←サークル展示会の様子

今月は最初の月ということもあって書きたいことがたくさんあったのですが、授業についてはあまり書けなかったので、次回、授業について詳しく書いていきたいと思います。